

防衛大臣 稲 田 朋 美 殿
沖縄防衛局長 中 嶋 浩一郎 殿
石垣市長 中 山 義 隆 殿

抗 議 声 明

4月13日夜、石垣島への陸上自衛隊配備について現地調査のため平得大俣の市有地に立ち入り調査を14日実施する旨沖縄防衛局から於茂登、開南、嵩田公民館長宛連絡があった(川原公民館長は外出中で連絡を受けていない)。

しかし、私たちは、本年3月13日に防衛大臣、沖縄防衛局長に対し、市有地や民有地の取得など自衛隊配備の諸手続きを直ちに中止することを要請し、同時に提出した質問書に対する回答もない状況である。また市議会に対し、同年3月10日手続きの中止を求める請願を提出し、現在、継続審議になっている。住民の意志・議会を無視して、国・防衛省が手続き・調査を進めることは、地方自治、住民自治の侵害であり、到底容認できない。

このまま、配備に反対する周辺地域や市民の声を無視し、配備に向けた手続き・調査、市有地の取得や周辺地権者との交渉など進めれば、市民を分断し、混乱を招くことにもなりかねない。

これまでの経緯をみれば、様々な分野の市民の意見を聞くことや国民保護避難計画や配備によるリスクなど明らかにすべきことが残されており、市民的にも、議会でも議論は尽くされていない。

よって、市有地や民有地の取得など自衛隊配備の諸手続きを直ちに中止することを重ねて求めるとともに、一方的な調査を中止するよう強く抗議する。

2017年4月14日

石垣島に軍事基地をつくらせない市民連絡会

共同代表	上 原 秀 政
〃	金 城 哲 浩
〃	波照間 忠
〃	嶺 井 善
〃	八 重 洋一郎
於茂登公民館長	喜友名 朝 福
開南公民館長	砂 川 英 秀
川原公民館長	具志堅 正
嵩田公民館長	川 満 哲 生